

伊豆・小笠原のアリ採集目録(補遺)

東京都立大学理学部生物学教室 増子 恵 一

東京大学教養学部生物学教室 寺山 守

MASUKO, Keiichi and TERAYAMA, Mamoru: Ants from Izu and Ogasawara Islands (Supplement).

Specimens reported from Chichi-jima Island as *Pheidole indica* MAYR in our previous paper (1984) and those as *Pheidole* sp. by SHINDO(1979) are *P. fervens* Fr. SMITH and *P. pieli* SANTSCHI, respectively.

1. 著者らの先の報告(1984)で *Pheidole indica* MAYR として報告した種は、小笠原諸島父島産のものに限り *Pheidole fervens* Fr. SMITHであった。ここに訂正する。
2. 進藤(1979)は父島から *Pheidole* 属のアリとして、“14. *Pheidole indica* MAYR”と“15. *Pheidole* sp.”の2種を報告しているが、後者は *Pheidole pieli* SANTSCHI であった。
著者らに標本を提供して下さった進藤正男氏にお礼を申し上げる。
3. *Discothyrea sauteri* は台湾の Pilam (現在の台東県卑南郷付近) を基産地として記載されたが、日本でも

同種と思われる1種が今まで各地から得られてきた。最近、台湾の南投県仁愛郷で寺山が採集し原記載から本種と同定した標本を、日本各地の標本と比較した結果、これらはよく一致した(久保田政雄氏私信)。それ故に、日本産の種に *D. sauteri* を暫定的に当てておく。

文 献

- 進藤正男(1979) 小笠原のアリ, 昆虫と自然, 14(10): 24-28。
増子恵一・寺山 守(1984) 伊豆・小笠原のアリ採集目録, 蟻(12): 7-12。